



# 「第2期 豊田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」2023年度実績評価

## 1 「第2期 豊田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の概要

本市の人口の将来展望を示す「人口ビジョン」を踏まえ、5年間の基本目標や取組をとりまとめたもの（2021年3月策定）。

(1) 計画期間：2021年度～2025年度（5か年）

(2) 構成：5つの基本目標を設定し、目標指標、施策、KPI（重要業績評価指標）、事業を紐付け

基本目標①	しごとづくり	次代につながる産業や地域資源を生かした産業の活性化により、地域に活力と多様な働く機会や場を生み出す
基本目標②	人の流れ、賑わいづくり	多様な地域資源を生かした活動や交流により、まちの魅力や人のつながりを生み出す
基本目標③	子どもを生き育てる希望の実現	安心して子どもを生き育てられる環境をつくる
基本目標④	地域共生社会の実現	誰もが安心して、健やかに、自分らしく暮らせるまちをつくる
基本目標⑤	持続可能なまちづくり	安全・安心で豊かに暮らせる持続可能なまちをつくる

## 2 基本目標・KPIの進捗状況

### (1) 基本目標・施策の指標（KPI）の進捗状況

- 計画3年目の事業の進捗状況は、約60%が順調に推進している。
- 新型コロナウイルスの影響を受けた指標や人口に関する指標については、劇的な社会変化や新たな生活様式への変化により、設定した基準値や目標値が実態と著しく乖離が生じた。そのため、これらの指標については「その他」とする。
- なお、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた指標は、コロナ禍以前の状況に回復傾向にあり、人口に関する指標は、各種取組により現状維持など影響を最小限に抑えている。

区分	順調	概ね順調	遅れ	その他	合計
基本目標① しごとづくり	3	3	1	0	7
基本目標② 人の流れ・賑わいづくり	1	3	2	6	12
基本目標③ 子どもを生き育てる希望の実現	6	0	2	1	9
基本目標④ 地域共生社会の実現	4	0	2	5	11
基本目標⑤ 持続可能なまちづくり	6	2	0	1	9
合計	20(41%)	8(17%)	7(15%)	13(27%)	48(100%)

「順調」⇒目標値に対する進捗状況100%以上「概ね順調」⇒同進捗状況70%以上「遅れ」⇒同進捗状況70%未満

「その他」⇒新型コロナや人口減少の影響を受けた指標、参照していた統計が公表されなくなったこと等により数値が把握できなかった指標

- 「基本目標①しごとづくり」「基本目標③子どもを生き育てる希望の実現」「基本目標⑤持続可能なまちづくり」では、概ね指標は「順調」となった。産業分野の指標は順調に推移しており、着実に取組を進めている。また、子どもを生き育てる環境については順調に推移しているものの、子どもの自己肯定感に対する指標に「遅れ」が見られた。
- 「基本目標②人の流れ、賑わいづくり」では、都市と山村の交流に関する指標は「概ね順調」に推移しており、「基本目標④地域共生社会の実現」では、健康づくりやスポーツ教室に関する指標は順調に推移している。

## (2) 総合戦略事業の2024年度における取組の方向性

区分	拡大	継続	縮小	完了	合計
基本目標① しごとづくり	3	11	1	0	15
基本目標② 人の流れ・賑わいづくり	1	13	0	5	19
基本目標③ 子どもを生き育てる希望の実現	2	11	0	0	13
基本目標④ 地域共生社会の実現	4	12	2	2	20
基本目標⑤ 持続可能なまちづくり	4	6	1	0	11
合計	14(18%)	53(68%)	4(5%)	7(9%)	78(100%)

「拡大」⇒事業内容・規模を拡大するもの 「継続」⇒同規模で事業を継続するもの 「完了」⇒2023年度時点で事業完了

### 主な事業

#### ○就労支援事業（基本目標①）

若年者、中高年齢者、女性、定住外国人など多様な人材に対し、職業相談・紹介のほか、セミナー、キャリアカウンセリングなどを実施する。

#### ○ラリーを生かしたまちづくり事業、まちなか広場空間活用事業（基本目標②）

WRC開催を通じ、「クルマを楽しむ」自動車文化の醸成と地域活性化を推進する。また、WRC開催時のおもてなし事業等、まちなかの広場空間を活用した賑わいづくりに取り組む。

#### ○放課後児童クラブ事業、いじめ・不登校対策事業（基本目標③）

子どもが安心して過ごすことのできる居場所の拡充やいじめや不登校に悩む子どもの学校復帰や社会的自立に向けた支援体制の強化に取り組む。

#### ○総合的な認知症施策推進事業、介護人材支援事業（基本目標④）

認知症患者の家族が抱える日常生活の困り事に、専門職が助言などを行う窓口を新たに設置するとともに、介護人材確保に向けた多様な担い手の創出や介護職員の育成等に取り組む。

#### ○次世代通信網・データの活用の推進（基本目標⑤）

5G等を活用した新サービスの創出に向けた先進技術による実証実験や、オープンデータ・ビッグデータ等の効果的な活用を図る。

## 3 国の交付金等事業の活用状況

### (1) 交付金等

→2023年度は、4事業に対し総額261,225千円余の交付金を活用。

- 世界ラリー選手権（WRC）をいかした三河・東濃地域の山村及び産業振興に向けたまちづくり事業
- 映画を活かしたまちづくり事業
- 地域内経済循環創出に向けたSDGs「認証」制度の構築及び市民行動の促進
- 若者の交流創造拠点整備事業

### (2) 企業版ふるさと納税

→2023年度は、12事業に対し総額27,180千円（前年度：99,600千円）の寄附を受領。

- FIA世界ラリー選手権（WRC）をいかした地域まちづくり事業
- 豊田市ゆかりのアニメ映像等の活用・製作によるまちづくり事業
- 里モビLIFEプロジェクト